SPACE MACHINE

PND-533

5V型ポータブルナビ

取扱説明書

目　次

第1章　製品について

安全にご使用いただくための注意 1-1
本体構成 1-5
製品概要 1-6

第2章　基本操作

クレードルの取付け 2-1
電源の投入・切断 2-2
本体の充電の仕方 2-2
機能選択メニュー 2-2

第3章　ナビゲーション

ナビゲーションメニュー 3-1
地図の見方 3-2
種々の案内画面 3-4
住所から行き先を探す 3-5
名称から行き先を探す 3-7
ジャンルから行き先を探す 3-9
履歴から行き先を探す 3-11
登録地点から行き先を探す 3-12
電話番号から行き先を探す 3-13
緯度経度から行き先を探す 3-14
地図上から行き先を探す 3-15
自宅を登録する 3-16
ナビゲーション設定(地図表示) 3-17
ナビゲーション設定(案内設定) 3-19
システム設定 3-21
ユーザ・データ(登録地点編集) 3-22
ルートオプション設定 3-23
ルートオプション設定(迂回道路の編集) 3-24
ルートオプション設定(案内リストの確認) 3-25
ルートオプション設定(経由地の追加) 3-26
走行メータの表示 3-27
現在位置を表示させるには 3-28

第4章　ワンセグ TV

ワンセグTV 4-1
テレビ受信・再生 4-3
ファイルブラウザ 4-4
受信・録画・再生関連の表示 4-5
設定 4-6
EPG(電子番組ガイド)メニュー 4-7

第5章　その他の機能

別紙参照 5-1

第6章　テクニカルサポート

故障かな?と思ったら 6-1
地図データベースについて 6-3
株式会社ゼンリンからお客様へのお願い 6-4
テクニカルサポート 6-5

第1章　製品について

安全にご使用いただくための注意

本取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と物的損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。本製品の誤った使い方による危害や財産への損害に対して、当社は責任を負いかねます。

■ 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の「表示」で区分し、説明しています。

警告　「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

注意　「障害を負う、または物品の損害を被るなどのおそれがあるある内容」を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の「図記号」で区分し、説明しています。

禁止　「してはいけない内容」を示しています。

指示　「しなければならない内容」を示しています。

警 告

禁止　運転者は、走行中に操作をしないでください。運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

指示　操作は、安全な場所に車を停止させてから行ってください。安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

安全にご使用いただくための注意

禁止　運転中は、画面を注視しないでください。運転を誤り、交通事故を招く恐れがあります。

指示　常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。本商品に使用している地図データ、交通規制データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合がある為、運転を誤り交通事故を招く恐れがあります。

禁止　本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。本商品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

禁止　機器の分解や改造を絶対にしない。製品の分解や改造は、事故・火災・感電の原因となり非常に危険です。絶対に行わないでください。

禁止　付属のシガー電源コードまたはAC電源コード以外から電源を供給しない。シガーライターソケットまたはAC電源コード以外からの電源供給は、事故・火災・感電の原因となります。付属のシガー電源コードを使用してお車のシガーライターソケットから電源を供給するか、または、AC電源コードを使用してご家庭のコンセントから電源を供給してください。

指示　付属の部品を使い、正しく確実に取り付ける。取り付けが正しくない場合や、付属品以外の部品を使用した取り付けは、取り付け不具合による落下や機器内部の破損によって、事故・ケガ・火災の原因になります。説明書に従って、正しく確実な取り付けを行ってください。

禁止　運転の視界を妨げる場所やハンドルなど運転操作を妨げる場所、ドライバーまたは同乗者に危険を及ぼす場所に製品を取り付けない。事故・ケガの原因になります。運転時の視界を妨げないこと、ハンドルや変速レバー、ブレーキペダルなど運転操作に支障をきたさないことを確認して取り付けを行ってください。

禁止　エアバッグ装着場所付近に製品を取り付けない。エアバッグの動作を妨げ、事故・ケガの原因になります。お車の取扱説明書でエアバッグの装着場所を確認し、エアバッグ装着場所を避けて本製品を取り付けてください。

指示　コード類は運転操作を妨げる場所やエアバッグの動作を妨げる場所を避けて配線する。事故・ケガの原因になります。また、コード類の余長は運転操作の妨げにならないよう束ねてください。

指示　コード類をシートレールにはさまない。突起部などに当たらないよう配線する。コード類の断線やショートによる、感電・火災の原因になります。

安全にご使用いただくための注意

禁止 雨や水のかかるところ、湿気やほこりの多いところに製品を取り付けない。感電・火災・故障の原因になります。

禁止 シガー電源プラグに水などをかけない。シガー電源プラグに水などをかけると、感電・火災の原因となります。万一、水などがかかった場合には、ただちにシガー電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げ店にご相談ください。

禁止 本製品を炎天下の場所に放置しない。車内の直射日光のあたる場所（ダッシュボードなど）や、炎天下で高温多湿になる場所に本製品を放置すると、火災・故

指示 子供の手の届かないところに本製品を取り付ける、または保管する。不注意による落下などでお子様がケガをしたり、小物部品を飲み込むなどの事故の原因となります。お子様の手の届かないところに本製品を取り付け、同様に保管をしてください。

指示 本機に異変が発生した場合は、ただちに使用を中止する。音や画面が出ない、異物が入った、機器から煙が出た、異臭がするなど本製品に異変が生じた場合には、ただちに使用を中止して電源を切り、お買い上げ店にご相談ください。異変発生時の継続使用は、事故・火災・感電の原因となります。

⚠ 注 意

指示 車外の音が聞こえるボリュームで使用する。車外の音が聞こえないほどの音量で使用すると、事故・故障・聴力障害の原因となります。車外の音が聞こえるように音量を調節してご使用ください。

禁止 濡れた手などで本製品をさわらない。濡れた手やタオルなどで本製品にさわると水分が機器に入り、感電・故障の原因となります。

禁止 不安定な場所に本製品を取り付けない。グローブボックスの蓋など常時可動する場所に本製品を取り付けないでください。落下などによるケガ・故障の原因となります。

禁止 雷の発生時には本機を使用しない。雷の発生を察知したら、シガー電源ソケットからシガー電源プラグを抜いて使用を中止してください。落雷時には、本製品に触れないでください、感電・火災の原因となります。

指示 長時間使用しない場合は、シガー電源プラグを抜いておく。車内で長時間使用しない場合は、シガー電源プラグを抜いてください。火災・故障の原因となります。

安全にご使用いただくための注意

使用上のご注意

- ナビゲーション本体に無理な圧力を加えたり、落下や強打など強い衝撃を与えたりしないでください。
- 鋭利なものや、硬い棒などで操作をしないでください。
- 駐車などで車中の温度が極端に高いまたは低いときは、すぐに使用せず車内温度が常温になってからお使いください。
- SD カード挿入口に異物を挿入しないでください。
- ホコリや汚れを落とすときは、キレイで乾いた柔らかい布で拭いてください。
  汚れがひどい場合には、中性洗剤を薄めた水溶液を布に湿し、よく絞ってから汚れをふき取ってください。ベンジン・シンナーなどの有機溶剤やアルコール類は絶対に使用しないでください。
- 本機の動作中に本機近くで携帯電話や無線機を使用しないでください。
  受信電波に干渉を起こし、雑音や誤動作の原因となることがあります。
  携帯電話・無線機はナビゲーションへの影響が出ないように、できるだけ離してご使用になることをお勧めします。
- 航空機内ではご使用になれません。航空機内の精密機器に悪影響を及ぼす恐れがありますので、機内では必ず電源をお切りください。

製品について

本体構成

1. ナビゲーション本体
2. シガー電源アダプタ、USBケーブル
3. AC電源コード
4. 車載取付キット
   4.1 クレードル
   4.2 マウント
   4.3 円形ダッシュマット
5. 取扱説明書(本書)

1

2

3

4.1

4.2

4.3

製品について

製品概要

PND-533 製品概要

外形寸法	132mm × 84mm × 13mm (W × H × D)
重量	175 g
画像解像度	480 × 272 pixels
ディスプレイ	タッチパネル方式

メモ:

- スピーカーは裏側にあります。
- リセットボタンは裏面右下の「Reset」と表記された穴の中にあります。
- 充電ランプは外部電源接続時点灯、それ以外は消灯します。赤色点灯時は内蔵充電池の充電中、青色点灯時は充電完了。

第2章　基本操作

クレードルの取付け

マウントの取付け

1. ダッシュボード上の取付位置を決めたら円形ダッシュマットを密着させるために表面をクリー ニングして下さい。

2. 円形ダッシュマットを台紙からはがして取付位置に貼り付けてください。

3. 清掃用のアルコールまたは水を用いてマウント下部の吸盤を拭いて下さい。

4. マウントのアームを一杯に上げ、吸着レバーを手前に向けて一杯に上げて円形ダッシュマットにマウントの吸着部を強く押しつけながら吸着レバーを倒すとマウントが固定されます。

5. マウントを取り外す際は、吸着レバーを引き上げ、吸盤のタブをつまみ、上へ引き上げます。

取付け時の注意事項

1. 絶対にエアバッグ装置付近に取付けないでください。

2.前方視界の邪魔にならない場所で、なるべくダッシュマット上の湾曲の少ない平らな部分に取付けてください。

3.取付けの際には吸着レバーを一杯に引き上げることと吸着部が円形ダッシュマットからはみ出ないように注意してください。そうしないと吸着が弱くなり、落下の原因となります。

4.取付後にマウントを強く揺らして確実に固定されていることを確認してください。落下による破損等の損害は保証の対象とはなりません。

5.円形ダッシュマットはダッシュボードの表面形状や素材によっては粘着力が弱いことがあります。少しでも不安がある場合には使用せずに自動車整備の専門家に相談してください。弊社では個別の対処方法についてはご相談に応じかねます。

6.円形ダッシュマットは炎天下での使用や長時間使用によりダッシュボード上に痕跡等を残すことがあります。ご使用にならない時に適宜はずして取付位置を移動することをお勧めします。なお、円形ダッシュマットが汚れて粘着力が弱くなった場合には水洗いして汚れを落としてください。

本体の設置

1. 本体底面の窪みをクレードル下部の突起部に嵌め込み、本体上部の窪みをクレードル上部の突起部に「かちっ」と音がするまで押し込みます。

2. 本体とクレードルをマウント上部の4つの突起に嵌め、スライドさせて固定します。

3. マウントのアーム上部のネジで左右方向、下部のネジで上下方向の調整を行います。

電源の投入･切断

• 本体上部の電源ボタンを3秒以上長押しして電源を投入します。また、付属のAC電源コードまたはシガー電源コードを接続して電力が供給されると自動的に電源が入ります。

• 電源を切るときには電源ボタンを約5秒以上長押しします。また、AC電源コードまたはシガー電源コードからの電力が供給されなくなると自動的に電源が切れます。

本体の充電の仕方

• 付属のシガー電源コードまたはAC電源コードを使用してお車のシガーライタもしくはご家庭のコンセントとつないで充電します。その際に本機の電源が一旦入りますが、電源ボタンを長押しして電源を落とした状態で充電することを推奨します。充電が完了するまで約4時間かかります（電源を落とした状態で充電した場合）。

• シガー電源コードでお車のシガーソケットと接続する場合、分岐装置等でシガーソケットを他の機器と共用しないでください。電力不足により充電ができないことがあります。また、異常動作や故障の原因となることがあります。シガーソケットを共用した場合は本機の故障は保証対象外となります。

機能選択メニュー

• 電源オフ状態で電源を投入すると機能選択メニューが表示されます。

本機の画面はタッチパネルになっており、指先もしくは付属のタッチペンを用いて、画面を押すことにより操作します。タッチペンは出荷時はクレードルに挿してあります。指先を用いる場合は爪の先で押してください。指の腹で押しますと広い面積範囲が押されるために押された場所が誤認識されることがあります。

「ナビ…」または「ナビゲーション」ボタンを押すとナビゲーション画面になります。(p.3-1)

「テレビ」ボタンを押すとワンセグテレビ画面になります。(p.4-1)

それ以外のボタンの操作については同梱シートの説明をご参照ください。

第3章　ナビゲーション

ナビゲーションメニュー

メニューボタンをタッチするとメニュー画面が表示されます。
目的に応じて画面をタッチして下さい。

地図表示 ・・・・・・・・・・・・・・・

前の画面に戻る・・・・・・・・・・・・・・・

GPS情報表示 ・・・・・・・・・・・・・・・

地図の見方

地図画面には現在位置や周囲の目標物などが表示されます。目的地までの案内ルートは明るい緑色の線で表示されます。以下の図へは地図画面の色々な機能をご説明します。

1) 次の案内地点の道路名
2) 次の案内地点の曲がる方向
3) 次の案内地点までの距離
4) GPS 信号受信状況
5) コンパス
6) 現在走行中のルート
7) 地図切替ボタン

メ モ:

- コンパスアイコン (5) をタッチすると地図方向を切り替えられます。
- 次の案内地点の道路名 (1) をタッチすると案内リストが表示されます。
- GPS マークの表示色は、GPS 信号の受信状態がよく、
  自車位置が捕捉できているときは緑色、
  信号が弱く自車位置が特定できていない場合は黄色で表示されます。

地図の見方

8) 目的地までの距離
9) 予想所要時間
10) 到着予想時刻
11) メニューボタン
12) 現在走行中の道路名/住所
13) ズームレベル
14) 現在位置表示

メ モ:

- ズームレベルアイコン (13) をタッチすると地図の縮尺を切り替えられます。
- ルート案内時、(8)(9)(10)(12) をタッチするとルート情報メニューが表示されます。
- (9) をタッチすると地図表示が切り替わります。
- (11) をタッチするとメニュー画面に切り替わります。

種々の案内画面

目的地を設定してルート探索を行うと、地図画面上にはガイダンス矢印やガイダンス地点までの距離など種々の情報が表示されます。また、移動中に交差点や高速道路の分岐や出口等に近づくとそれらに関する案内情報が表示されます。

地図表示画面

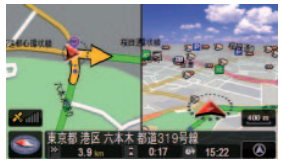
ルート設定時(案内画面)

ルート未設定時

移動中の種々の案内画面

高速走行時(出口情報表示)
この先の高速道路上の出口やSA/PAの名前及び距離を表示します。

高速走行時(分岐情報表示)
高速道路上で分岐点の状況を表示します。


一般道走行時(交差点拡大図表示)
交差点に近づくと拡大表示されます。

一般/高速走行時
ガイダンス拡大画面表示にあるとき。

ルート設定時に案内矢印を押すと、地図なしの矢印だけの案内拡大画面を表示します。

案内拡大画面

住所から行き先を探す

1 メニュー画面で行き先をタッチします。

2 目的地メニューの住所をタッチします。

3 画面に従って都道府県、市区町村、大字、字、丁目などを選択します。
画面下の「あ」「か」「さ」「た」「な」ボタンをタッチすると、その読みで始まる地名が表示されますので該当の地名をタッチして下さい。「あ～な」の右の▽ボタンをタッチすると「は～わ」欄が表示されます。

住所から行き先を探す

4 画面に従ってタッチします。

5 目的地確認
入力の住所に間違いが無ければ探索開始ボタンをタッチします。訂正がある場合は戻るボタンで戻って再選択して下さい。
尚、あらかじめルート探索条件を変えたい場合などはここでオプションボタンを押します。

名称から行き先を探す

1 目的地画面の名称をタッチします。

2 目的地の名称を入力後、決定をタッチします。

同じボタンを続けて押すと同じ行のかなが順に表示されます。例えば「あ」を続けて押すと「い」「う」「え」「お」「あ」… のように変わります。同じ行のかなを続けて入れたいときは ＞ を押します。 を押すと同じ行の1つ前のかなが表示されます。

ボタンが押せない場合は該当する名称はナビのデータの中に無いことを意味します。該当する名称が1個だけしかない場合は自動的に目的地確認画面に移ります。

3 検索方法を選択して下さい。(例:現在地周辺)

名称から行き先を探す

4 名称選択画面にて目的地をタッチします。

5 目的地を確認後、探索開始をタッチします。

検索方法について:

- 都市周辺では選択した地域の中心から検索を行います。
- 現在地周辺では自車位置からの検索を行います。
- 目的地周辺では設定した目的地に近い施設の検索を行います。

ジャンルから行き先を探す

1 目的地画面のジャンルをタッチします。

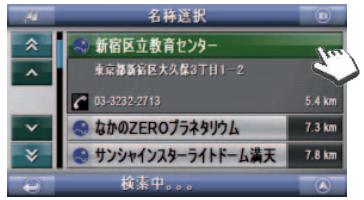
2 8 種類のジャンルから一つを選択します。下段中央の矢印（ << / >> ）を押すと前後の選択ページに移ります。

3 施設のジャンルの詳細を選択してタッチします。

4 検索方法を選択して下さい。
(例:現在地周辺)

ジャンルから行き先を探す

5 目的地の施設をタッチします。



6 目的地を確認後、
探索開始をタッチします。

検索方法について:

・都市周辺では選択した地域の中心から検索を行います。
・現在地周辺では自車位置からの検索を行います。
・目的地周辺では設定した目的地に近い施設の検索を行います。
（目的地が設定されていない場合には目的地周辺ボタンは押せなくなります）
・名称検索では名称の先頭から指定された文字数分の絞り込みを行います。
その後都市周辺/現在地周辺/目的地周辺で検索を行います。

ナビゲーション

履歴から行き先を探す

1 目的地画面 2 ページ目の履歴をタッチします。

2 目的地履歴の中から目的地を選択します。

3 目的地を確認して探索開始をタッチします。

ナビゲーション

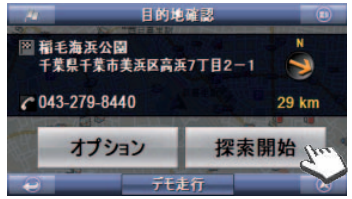
登録地点から行き先を探す

1 目的地画面 2 ページ目の登録地点をタッチします。

（地点が一つも登録されていない場合には登録地点ボタンは押せません）

2 登録地点の中から目的地を選択します。

3 目的地を確認して探索開始をタッチします。



ナビゲーション

電話番号から行き先を探す

目的地画面 2 ページ目の
電話番号をタッチします。

1

目的地の電話番号を入力後、
決定をタッチします。

2

*市外局番の先頭の”0”は入力済みとなっていますので、その次の番号から入力して下さい。

*電話番号を入力するキーは、
登録されている電話番号によりキーが押せない場合があります。
また、最後まで入力されると自動的に目的地確認画面が表示されます。

目的地を確認して探索開始を
タッチします。

3

⚠ ※ 本機では個人情報保護の観点から個人の電話番号は検索できないようになっております。ハローページに掲載された番号（非個人）のうち住所が特定できるもののみを検索対象としています。

ナビゲーション

緯度経度から行き先を探す

目的地画面の緯度・経度をタッチします。

1

目的地の緯度・経度を入力して
決定をタッチします。
(世界測地系)

2

目的地を確認して探索開始を
タッチします。

3

⚠

日本国外のエリアを指定された場合、
ルート探索が出来ません。

ナビゲーション

地図上から行き先を探す

1 地図上をタッチすると、画面がスクロールモードになります。スクロールモードになると、十字カーソルが表示されます。

2 スクロールモード(十字カーソル表示中)は、地図上でタッチすると、十字カーソルがタッチした地点に移動し、タッチした地点が画面中央になるように地図がスクロールします。

3 地点が決まったところで、ここに行くボタンをタッチするとルート探索が始まります。

2の画面で登録ボタンをタッチすると、出発地／目的地／経由地として指定できます。
また、自宅／地点として登録することもできます。

ナビゲーション

自宅を登録する

1 登録したい自宅住所を3-5ページの手順により検索しますが、3-6ページの目的地確認画面が表示されたら探索開始を押さずにオプションを選択します。

2 オプション画面の中から自宅登録をタッチします。

＊ オプション画面では探索した場所を出発地として指定することや、経由地の追加/地点登録などが行えます。

ナビゲーション設定(地図表示)

設定画面にて下記の項目をお好みの設定に変更することが出来ます。

- 地図画面設定-配色などが設定出来ます。
- システム設定-音量などが設定出来ます。
- 案内設定-案内の有無などが設定出来ます。
- ユーザ・データの編集-登録地点の編集などが出来ます。

1

地図表示設定:

メインメニュー画面にて設定をタッチします。

地図表示設定画面にて地図方向、地図昼夜色切替、地図色スタイル、施設アイコンの表示編集が出来ます。

2

地図表示設定画面では走行軌跡、交通信号の表示の有無も設定出来ます。

3

メ モ:

施設アイコン、信号はズームレベルが 400m 以下の際に表示されます。

ナビゲーション

ナビゲーション設定(地図表示)

地図方向では地図画面を 3 通りの表示に変更出来ます。

ノースアップ: 北が常に画面の上方向に表示されるように地図の向きが固定されます。

1

ヘディングアップ: 進行方向が常に上になるよう地図の向きを回転させます。

2

3D 地図: 地図を鳥瞰図により表示します。

3

ナビゲーション

ナビゲーション設定(地図表示)

地図昼夜色切替:
昼、夜、自動切替の三種類に切り替えられます。

昼画面

夜画面

地図色スタイル:
地図色スタイルを変更することによって地図の配色をスタンダード/クラシック/春/夏/秋/冬に変更することが出来ます。

スタンダード

クラシック

走行軌跡:
通過した地点上に青の点が表示されます。

走行軌跡が On の地図画面の例

走行軌跡が Off の地図画面の例

ナビゲーション

ナビゲーション設定(案内設定)

案内設定:
初期設定をお好みの設定に変更する場合、下記項目の変更が可能です。メインメニュー画面から「設定」、「案内」をタッチして下さい。

- 音声案内
- ルート自動再検索: ルートから外れた時に自動的に再探索されます。
- 速度警告: 速度オーバーした場合、警告音が鳴ります。
- 交差点拡大図: 交差点に近づくと拡大表示されます。

1

- 高速分岐情報: 高速道路で分岐点の状況を表示します。
- 高速出口情報: この先の高速道路上の出口や SA/PA の名前及び自車からの距離を表示します。

2

速度警告設定:
案内設定画面で速度警告の設定を押すと速度警告を出す速度を変えることができます。

ナビゲーション

システム設定

以下の項目がシステム設定画面にて変更出来ます。
メニュー画面にて「設定」→「システム」をタッチしてシステム設定画面に進んで下さい。

- 音量
- 言語 – 日本語, 英語
- 時刻の形式
- 操作音

1

- 明るさ

2

ナビゲーション

ユーザ・データ(登録地点編集)

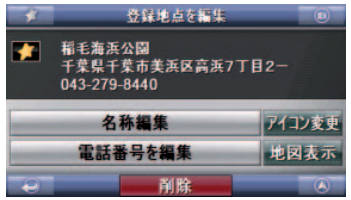
登録地点の編集

メニュー画面にて設定→ユーザ・データ→登録地点をタッチして編集画面へ進んで下さい。

1

それぞれのボタンをタッチすると名称、電話番号、アイコンが編集、変更出来ます。
(自宅の場合は名称ではなく、地点変更が出来ます。)

2



ナビゲーション

ルートオプション設定

1 ルート情報をタッチします。

2 探索条件をタッチします。

3 お好みの探索条件を設定後、ルート探索をタッチするとルートが再探索されます。

4 再探索が終了すると地図画面へ戻ります。

ナビゲーション

ルートオプション設定(迂回道路の編集)

1 ルート情報画面にて迂回道路をタッチします。

2 迂回したい地点右端の「○」をタッチします。「○」の表示が「×」へ変わります。選択後、ルート探索をタッチして下さい。

3 新しいルートが再探索され、地図画面へ戻ります。

ナビゲーション

ルートオプション設定(案内リストの確認)

メニュー画面の情報をタッチ→ルート情報をタッチします。

1

案内リストをタッチします。

2

案内リストは上下にスクロールさせることが出来ます。見たい案内地点の行をタッチするとその地図の場所が表示されます。

3

地図は案内地点が表示されます。案内リスト画面に戻る場合は アイコンを押してください。

4

ナビゲーション

ルートオプション設定(経由地の追加)

経由地編集では現在地から目的地までの間に通過すべき地点(経由地)を設定する事が出来ます。経由地を設定する前に一旦目的地を検索して探索開始してルートを作成する必要があります。その後、ルートに経由地を追加します。経由地を追加するには、経由地があたかも目的地であるかのように検索し、最後に目的地確認画面で探索開始せずにオプション画面で経由地追加をします。

1

目的地確認画面にてオプションをタッチします。

2

経由地追加をタッチします。

3

登録地点は経由地として登録され、横にオレンジ色の旗のマークが表示されます。経由地を変更、削除したい場合は編集をタッチします。完了後ルート探索をタッチしますと新しいルートが再探索され、地図画面へ戻ります。

ナビゲーション

走行メータの表示

走行メータ画面にて今までの走行状態を確認出来ます。

1 メニュー画面の情報をタッチします。

2 走行メータをタッチします。

3 「走行メータ」画面では以下の項目が確認出来ます。また、中央には現在の速度と走行距離が表示されます。

- 平均速度
- 走行速度
- 最高速度
- 総計時間
- 走行時間
- 停止時間

ナビゲーション

現在位置を表示させるには

現在位置を表示させるために特別な操作は必要ありません。十分なGPS信号を受信すると自動的に現在位置の地図が表示されます。

本機の動作は次のようになります。

項目	現在位置が確定すると	現在位置が未確定になると
音	"ポロロン"というチャイムが鳴ります	現在位置がわからなくなったときに「ボコボコ」という音が出ます
地図	現在位置を表示します	最近居た場所を表示します（初回は東京都港区）
自車アイコン	赤色になります	灰色になります

GPS信号は人工衛星から発信される微弱な信号です。受信する為には良い場所に移動する必要があります。

良い場所: 屋根が無く、空が広く見える場所
屋外の広場、高速道路、快晴の日等

悪い場所: 空が広く見えない場所、屋内、高架や橋梁の下、地下（トンネルなど）、ビルの谷間、高木の林の中、曇天や雨天の日、等

悪い場所ではたとえ信号が受信できても現在位置の誤差が大きくなります。また、高速で移動すると（40km/h以上）現在位置を早く確定しやすくなります。

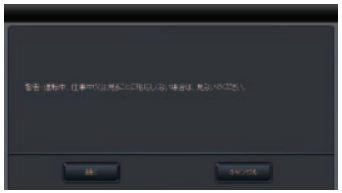
現在位置の確定には良い場所で通常は数分程度かかりますが、初回使用時や前回使用後に長距離移動したり長期間未使用だった場合には5分から30分（あるいはそれ以上）かかることがあります。

第4章　ワンセグTV

ワンセグTV

ワンセグテレビソフトの起動:

ワンセグテレビソフトを起動すると次の警告画面が表示されます。



「続く」ボタンを押すとワンセグテレビが始まります。「キャンセル」を押すと中止します。

ワンセグテレビ受信の準備:

・車外で使用する場合には四方の開けた屋外に出てください。
屋内ではテレビを受信できません。
・本機の内蔵アンテナを一杯に引き出してなるべく地面に垂直方向に立ててください。

初めてお使いになるとき:

出荷時にはチャンネル情報が設定してありませんので、初めてお使いになる際にチャンネルを設定する必要があります。
また、受信可能なチャンネルは地域によって異なりますので他県に移動された場合にはチャンネル設定をやり直す必要があります。
チャネル設定は実際に放送の受信される周波数を探すことによって行い、見つかった周波数の放送局のみがその後の受信対象局となります。従って、チャンネル設定を行う際にはできるだけ電波の受信状態の良い場所に移動して行ってください。

チャンネル設定を行うには ボタンを押して設定画面からチャンネル検索を行います。

ワンセグTV

チャンネル検索:

1.「スキャン」ボタンを押すとチャンネル検索が始まります。検索中は「スキャン」ボタンは「停止」ボタンに変わり、検索を停止できます。プログレスバーに検索の進捗状況が表示されます。検索が完了すると、チャンネル情報が保存されます。

2.「戻る」 ボタンを押すとチャンネル検索モードから抜けます。
（注意:検索中に「戻る」ボタンを押すとチャンネルは保存されません）

3. チャンネルが保存されると、テレビがテレビ画面ウィンドウに表示されます。前回使用時に表示されていたチャンネルがデフォルトで表示されます。

視聴したい放送局が検索されない場合には、より電波状態の良い場所に移動してチャンネル検索をやり直してください。

主な機能:

・ワンセグテレビ受信・録画・再生
・チャンネル検索・保存・消去
・チャンネルリスト管理
・電子番組ガイド(EPG)
・画面キャプチャ
・音声切替

第1章 製品について
第2章 基本操作
第3章 ナビゲーション
第4章 ワンセグ TV
第5章 その他の機能
第6章 テクニカルサポート

テレビ受信・再生

テレビ画面ウィンドウ:

ワンセグテレビプレイヤのメインメニューです。
ワンセグテレビソフトを起動すると、前回選択されていたチャンネルが自動的に始まります。

テレビ画面を押すと、
フルスクリーン画面に変わります。

保存フォルダ:

保存先のマイクロSDカードの有無を自動検知します。デフォルトの保存フォルダは¥¥SDMMC¥Recorder¥ です。保存先のマイクロSDカードがなかったり、書き込みエラーが発生した場合にはその旨エラーメッセージが表示されます。

録画:

1.「録画」ボタン を押すと受信中のチャンネルの録画が始まります。録画されたファイルは *.trp ファイルとしてメモリカードに保存されます。

2.「停止」ボタン を押すと録画を停止します。録画中は音量ボタンと停止ボタンのみが使えます。

停止ボタンが押されると録画がファイルに保存されます。ファイル名は「チャンネル名」+「録画開始時刻」となります。

・録画ファイルを削除する機能は本機にはありません。PCを用いてマイクロSDカード内のファイルを削除してください。
・録画できる時間の長さは1GBあたり約5時間です。

ファイルブラウザ

録画したファイルの再生:

1.「ファイル」ボタン を押してファイルブラウザを開くと録画されたファイルの一覧が表示されます。1個もしくは複数のファイルを選んで再生することができます。

「戻る」ボタンを押すととファイルブラウザを閉じてメインメニューに戻ります。

1階層上の親フォルダに戻ります。

フォルダアイコンです。
これを押すとフォルダを開いて内容を見ることができます。

「OK」ボタンを押すとファイルを再生できます。

受信・録画・再生関連の表示

チャンネル名:

TBS 現在のチャンネル名を表示します。

時刻:

13:43 現在時刻を表示します。

信号状態:

受信信号強度を表示します。

「終了」ボタン。
ワンセグテレビソフトを終了します。

押すと現在のビデオフレームをキャプチャします。キャプチャされた画像は保存フォルダに格納されます。

押すと録画を始めます。
録画されたファイルは保存フォルダに格納されます。

「再生」および「一時停止」ボタン。
放送を受信中はどちらも押せなくなります。録画の再生および一時停止に使用します。

停止ボタン。
1. テレビの受信、
2. 録画ファイルの再生、
3. 録画
を停止します。

チャンネルを一つ戻します。

次のチャンネルに移ります。

再生を中止し、ファイルブラウザ画面に変わります。

再生を中止し、設定画面に変わります。

EPGメニューを表示します。

音量:

音量を大きくします

音量を小さくします

消音、消音解除

進捗表示バー:

再生中に進行状況を表示します。

設定

設定メニュー

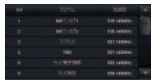
設定メニューには3つの下位メニューがあります:
(1) チャンネル
(2) 基本設定
(3) 情報

を押すと設定メニューからテレビ画面に戻ります。チャンネル検索中に押された場合には検索されたチャンネルは保存されません。「適用」ボタンを押す前にこのボタンを押すと、設定変更した内容は保存されません。

東京 地域選択

「スキャン」/「停止」ボタン

新しいチャンネルの検索動作を始めます。



検査結果リストには現在の地域で受信できるチャンネルが表示されます。

適用 「適用」ボタンを押すと設定変更内容を保存し、設定メニューを閉じます。このボタンはチャンネル検索中は表示されません。

キャンセル 「キャンセル」ボタンを押すと設定変更を中止し、設定メニューを閉じます。このボタンはチャンネル検索中は表示されません。

リセット 「リセット」ボタンを押すと設定内容を初期状態に戻します。

音声スイッチではオーディオ1 またはオーディオ2 が選択できます。初期設定はオーディオ1です。

音声チャンネル構成では主音声、副音声、二重音声の中から選択できます。初期設定は主音声です。

ワンセグTV

EPG(電子番組ガイド)メニュー

「EPG」ボタンを押すとEPGメニューが表示されます。

チャンネルー覧の表示:

お気に入りー覧の表示:

「イベント情報」ボタン を押すと、イベントの情報を表示するとともに、現在のチャンネルのイベントをチャンネルー覧ウィンドウに表示します。

日付時刻:

現在の日付と時刻を表示します。(例えば、2010-7-26 13:41)

EPGメニューを終了します。

チャンネルー覧

EPGメニュー表示中は現在のチャンネルが明るく表示されます。スクロールバーの矢印を押してチャンネルー覧をスクロールさせることができます。

チャンネルー覧タブ:

チャンネルー覧タブ

「チャンネル」ボタンです。
チャンネルー覧を表示します。

「お気に入り」ボタンです。
お気に入りチャンネルー覧を表示します。

イベントー覧

EPGメニューの表示中、イベントー覧にはチャンネルのイベントが表示されます。他のチャンネルが選択されるとイベントー覧も更新されます。

ワンセグTV

EPG(電子番組ガイド)メニュー

イベント項目　　イベントー覧の中のイベント項目

現在のイベント項目　　イベントー覧中の現在のイベント項目

「イベント情報」ボタンを押すと選択されたイベントに関する情報が表示されます。

イベント日の選択

左矢印ボタンを押すと前日のイベントを表示します。

右矢印ボタンを押すと翌日のイベントを表示します。

「お気に入り」アイコン

「お気に入り」アイコンを押すと、チャンネルをお気に入りー覧に追加します。

お気に入りー覧に加えられると、アイコンの色が変わります。このアイコンを押すとチャンネルは現在の一覧から削除されます。

第1章 製品について
第2章 基本操作
第3章 ナビゲーション
第4章 ワンセグTV
第5章 その他の機能
第6章 テクニカルサポート

第5章　その他の機能

その他の機能

電源オフ状態で電源を投入すると機能選択メニューが表示されます

本画面のナビゲーションおよびワンセグテレビ以外の機能については
同梱シートをご参照ください。

第6章　テクニカルサポート

故障かな？と思ったら

音声案内:

音声案内しない場合は下記の手順を行ってみてください。

- FM トランスミッタがオンになっていないか。(同梱シート参照)
- 案内設定画面にて音声案内が Off になっていないか。
- システム設定画面にて音量が 0 になっていないか。
- 地図画面でスピーカミュートが設定されていないか。

表示画面:

スクリーンに何も表示が無い場合は、下記を確認してみて下さい。

- 電源が入らない場合は自動車のシガーライタソケットにシガー電源コードと本体を接続し、シガー電源コードのパイロットランプが点灯していることを確認してください。 次に、本体の電源ボタンを3秒以上押してから離し、スクリーンに何かが表示されるまで10秒以上待ってください。
  (p.2-2「本体の充電の仕方」も参照)
- システム設定にて明るさが最小値になっていないか。

突然、画面が暗くなったら … 設定画面の[画面の明るさ]で自動消灯時間が設定されていませんか？(同梱シート参照)

突然、電源が落ちたら … 設定画面の[電源管理]で自動電源断時間が設定されていませんか？(同梱シート参照)

“Low Battery” と表示されたら ・・・ 電源を落として2-2 ページ記載の要領で充電してください。(ACアダプタを使用していても表示されることがあります)

ACアダプタもしくはシガーライター電源に接続しているのに電源が入らない …
2-2 ページ記載の要領で充電してください。内蔵充電池が空になると外部電源を接続していても起動できなくなります。

＊ 上記手順でも改善されない場合はリセットボタンを 2 秒間押し続けて下さい。
本機がリセットされます。
リセット後は本体上部にある電源ボタンを押し、起動出来るか確認してください。

故障かな?と思ったら

ナビゲーション:

・正しい現在地が表示されない場合(例えば、東京都港区の地図が表示される)GPS信号の受信状態の良い場所(屋外の空の広く見える場所)に移動してください。(p.3-28参照)
・屋内では正しい現在位置は表示できません。GPS信号の受信状態の良い場所で30分以上経過しても表示されない場合には機能選択メニューの右下の歯車ボタンから各種設定画面に入り、[GPS情報]画面でGPSリセットボタンを押してから再度ナビゲーションを起動してください。(同梱シート参照)
・現在地が表示されるが誤差が大きい(数百メートルぐらい)場合、GPS信号の受信状態が悪い場合がほとんどです(悪天候、周囲の建築物、高木、屋根、高架、等による)。通常はそのまま走行してGPS信号の受信状態の良い場所に移動すると回復します。GPS信号の受信状態の良い場所を走行しても回復しない場合には機能選択メニューの右下の歯車ボタンから各種設定画面に入り、[GPS情報]画面でGPSリセットボタンを押して(同梱シート参照)から再度ナビゲーションを起動して下さい。
・お車の窓ガラスに表面コーティングがしてあるとGPS信号を通しにくいため上記現象が起きることがあります。と改善される場合があります。

＊GPS信号の受信感度は保証の対象外です。

ワンセグテレビ:

チャンネルが受信できない・受信しにくい場合、下記をご確認ください。
・ワンセグアンテナを出していますか?
・ご使用の地域のチャンネル設定を行いましたか?
　チャンネル設定の方法はp.4-1を参照ください。
・屋外に移動してください。屋内ではテレビは受信できません。
ワンセグテレビの受信感度は保証の対象外です。

テクニカルサポート:

本説明書で解決できない異常や疑問点はp.6-5のテクニカルサポートにご連絡ください。

地図データベースについて

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図および50万分の1地形図を使用しています。
（承認番号　平23情使、第192-801号）
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。
（承認番号　国地企調発第78号　平成16年4月23日）
- 本商品で表示している経緯度座標数値は世界測地系に基づくものとなっています。
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは、2012年3月現在のものです。本データが現場の交通規則と違うときは現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- この地図に使用している交通規制データを無断で複製・複写・加工・改変することはできません。
- この地図データの著作権は、株式会社ゼンリンが所有しています。したがって無断複製等の著作権を侵害する行為は法律によって一切禁止されております。
(C) 2012　ZENRIN CO., LTD.
収録情報について
- この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)上の主要な道路において実行されます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意願います。現場の状況を優先して運転してください。
- 交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。
- この地図データの情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があります。また、日々刻々と変わる道路状況や交通規則には対応できません。あくまで参考情報としてご利用ください。ナビゲーションを安全に且つ楽しくご利用いただくためには、お客様の適切な判断と安全運転への心がけをお願いいたします。

株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

地図データおよび検索情報等のデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、
膨大な情報の改訂作業をおこなうため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては
新しい情報の収録がなされていない場合など、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

重要:

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「弊社」)間のスペース・マシン株式会社製「PND-533X」(「機器」)に収録の地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。
本ソフトのご使用前に必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意されたものとします。

使用規定:

1. 弊社は、お客様に対し、以下の権利を許諾します。
   (1) 本取扱説明書 (「取説」)の定めに従い、本ソフトを機器で使用すること。

2. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
   (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
   (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。

3. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
   (1) 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
   (2) 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
   (3) 本ソフトに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、弊社の故意または重過失による場合を除き、お客様が直接被った現実かつ通常の損害の賠償に限られ、また、機器の対価としてお客様がスペース・マシン株式会社またはその販売代理店に対して現実に支払った金額を限度とすること。
   なお、この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。
   (4) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

4. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
   (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
   (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
   (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
   (4) 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段(「コピープロテクション」)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
   (5) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

テクニカルサポート

お問い合わせ先:

スペース・マシン株式会社
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 6-13
日本橋岡野ビル 2階
TEL: 03-5614-0210
FAX: 03-5614-0517
E-Mail: support@spacemachine.co.jp

受付時間:月～金 10:00-17:00 (土日祝祭日を除く)
＊ 電話でのお問い合せは、時間帯によって接続できない場合がございます。
出来る限りEメールでのお問い合せをお願い致します。

メール等にはお客様のお名前、ご連絡先電話番号、機種名、ご購入先販売店およびご購入年月をご記載ください。